



平成26年5月30日
海上保安庁

～海洋情報業務体験講座を開催します～

テーマ：生きてる地球 ～海底の探検～

海上保安庁が行っている海洋情報業務を理解していただくために、高等学校等の教員及び海洋情報業務に興味のある大学生等を対象とする、海洋情報業務体験講座を開催します。

1. 目的

海上保安庁海洋情報部は、地形や地質の調査、海水の動きや海洋汚染の調査など、航海の安全や防災のために必要な海洋の科学的調査を行い、これら情報を広く提供する業務を行っています。

本体験講座は、海洋情報業務に対する関心を深めていただくことを目的として毎年開催しているものです。

今年度は、海洋情報部の業務全般の講義に加えて、「生きてる地球 ～海底の探検～」をテーマに、海溝型地震の要因である海底地殻の動きを捉える観測や西之島の海域火山の調査についての講義を行うとともに、測量船「昭洋」に乗船して調査作業の一端を実際に体験していただく予定です。

2. 日時

平成26年7月31日（木）1000～1740（1日目：座学講義）

平成26年8月 1日（金）0930～1700（2日目：体験乗船）

3. 開催場所（「※開催場所の位置図」参照）

1日目 座学講義

海上保安庁海洋情報部10階大会議室（東京都江東区青海2-5-18）

・新交通ゆりかもめ「テレコムセンター」駅 徒歩5分

2日目 体験乗船

測量船「昭洋」船上（東京都江東区台場1-4）

・新交通ゆりかもめ「台場」駅 徒歩5分

4. 体験講座ホームページアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/press/taiken-HP/newpage-taiken.html>

5. 体験講座の内容

1日目 座学講義（午前10時受付開始、午後5時40分終了予定）

海洋情報部の業務概要、海域における測量、海図の作製、海底地殻の変動を捉える観測、海域火山の調査などについて講義を行います。また、海洋情報資料館の見学も行います。

2日目 体験乗船（午前9時30分乗船、午後5時頃下船予定）

測量船「昭洋」に乗船し、船内の見学や海の測量の実習などを予定しています。

※測量船「昭洋」

総トン数3,000トン

長さ98メートル

主要観測機器

- ・マルチビーム音響測深機
- ・水温塩分計
- ・超音波流速計



測量船「昭洋」は、海上保安庁海洋情報部に所属する海洋調査を専門とする大型測量船5隻のうちの1隻で、これまで主に大陸棚調査に従事しました。現在では、主に外洋において海底地形調査、海域火山調査、海洋汚染調査、海底地殻変動観測など様々な調査を行っています。

6. 募集要項

(1) 対象者

- ・理科及び地理を担当する高等学校及び高等専門学校の教員
- ・海洋情報業務に興味のある大学生、大学院生

(2) 定員

30名

なお、定員となり次第、募集を締め切らせていただきます。

(3) 応募方法

郵便番号、住所、氏名、年齢、メールアドレス、所属、教員にあつては担当科目、大学生等にあつては専攻科目を明記の上、はがき、FAX、電子メールでご応募ください。

(4) 申込先

〒135-0064 東京都江東区青海2-5-18 海上保安庁海洋情報部

担当者 企画課 体験講座担当

電話 03-5500-7137

FAX 03-5500-7179

電子メール taiken-koza@kaiho.mlit.go.jp

※ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

(5) 締め切り

7月17日（木）必着

(6) その他

本体験講座は全2日間のプログラムとなっております。

1日目（座学による講義）のみの参加は可能ですが、2日目（体験乗船）のみの参加は受け付けておりません。

参加者には、別途日程表などをご連絡いたします。

気象状況や業務都合等により、体験講座の内容の変更や中止となる場合がありますので、予めご了承ください。

7. 取材について

取材を希望される方は、事前に問い合わせ先までご連絡ください。

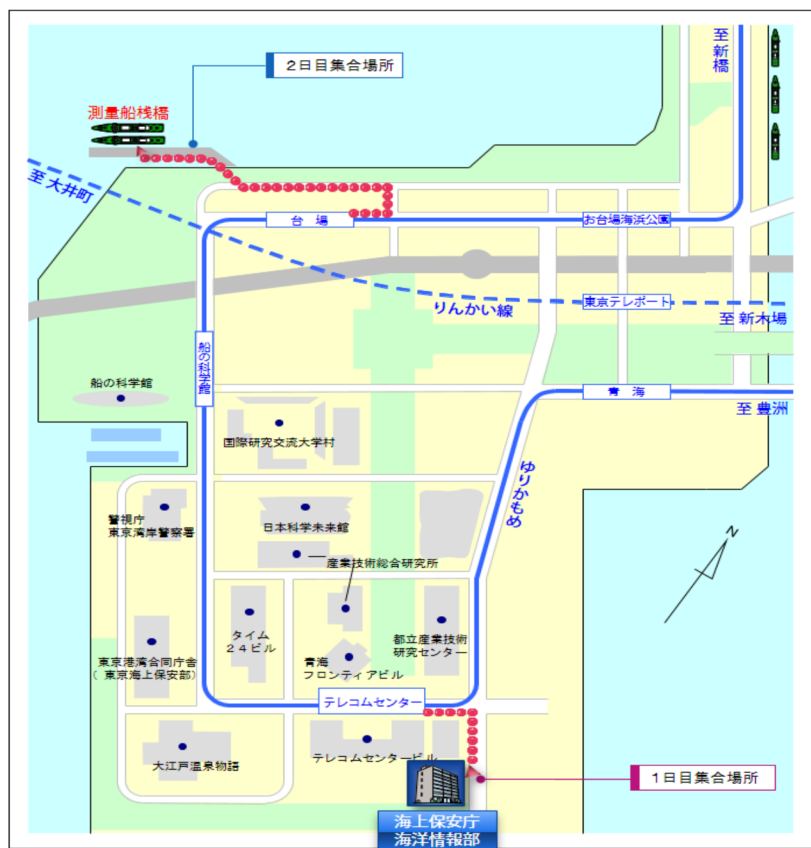
取材可能時間

1日目 座学による講義 終日

2日目 「昭洋」体験乗船 終日

※開催場所の位置図

「海上保安庁海洋情報部」及び「測量船乗船岸壁」位置図



平成25年度体験講座の様子



座学



体験乗船